



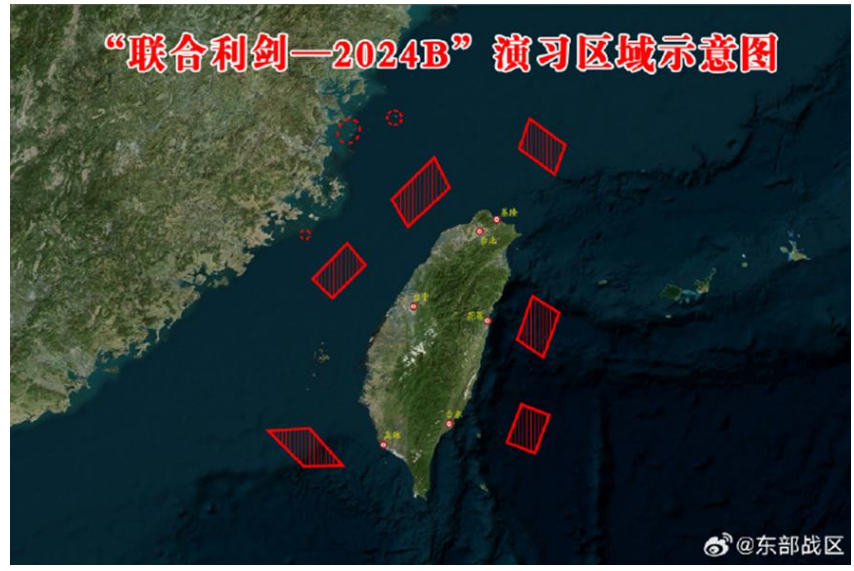
2024年10月の中国による台湾周辺での軍事演習について (1/2)

令和6年10月
防衛省

- 24年10月10日の頼清徳・台湾総統の演説を受けて、**同月14日未明、中国人民解放軍東部戦区は、台湾周辺で軍事演習を実施**（同日中に終了）。本演習は台湾独立を図る行為に対する「**強力な威嚇**」である旨発表。
- **空母「遼寧」が本演習に参加**と発表（台湾周辺での大規模な演習への空母参加は23年4月以来）。
- 同日、**中国海警局は、台湾島の周回パトロールや離島付近でのパトロール等を実施する旨発表**。
- 中国は、海空戦備警戒巡航、重要な港湾・地域の封鎖・管理、対海・対陸攻撃などの科目演練すると発表。過去の演習と比較し、「**重要な港湾・地域の封鎖・管理**」や、**海警の台湾島の周回パトロール実施の言及は初**とみられる。

演習の様相

出典：中国東部戦区、一般報道等



東部戦区が公表した演習区域のイメージ図
(演習区域の具体的な座標等は明らかにしてない)



海警局が公表したパトロールのイメージ図



中国軍が公表した演習風景

関連事象 (台湾総統の「双十節」演説と中国の反応)



頼清徳・台湾総統

写真：台湾総統府HP

(台湾と) 中華人民共和国は互いに隷属しない。中華人民共和国に台湾を代表する権利はない。

(24.10.10「双十節」式典の演説)

【中国の反応】



陳斌華・報道官

写真：中国国台弁HP

『台独』の立場と、政治的な私利を得るため台湾海峡の緊張した情勢をエスカレートさせることを厭わない危険な下心をまたもや露わにした (外交部報道官10/10)

『台独』の謬論をでっち上げ、分裂の主張を吹聴し、兩岸の敵意による対立を煽った (国台弁報道官10/10)



毛寧・報道官

写真：中国外交部HP

中国側の発表等

- ◆ 10月14日0600時（日本時間）、東部戦区報道官は以下のとおり発表
 - 東部戦区は10月14日、戦区の陸軍、海軍、空軍、ロケット軍などの兵力を組織し、台湾海峡、台湾島北部、台湾島南部、台湾島以東で「**連合利剣-2024B**」を実施。
 - 艦船・航空機の多くが台湾島に接近し、多くの軍・兵種が合同で展開。「海空戦備警戒巡航」、「重要な港湾・地域の封鎖・管理」、「対海・対陸攻撃」、「総合的統制権の奪取」等を重点的に演練し、戦区部隊の合同作戦・実戦能力を検証。
 - これは「**台湾独立**」勢力が独立を謀る行為への強力な威嚇であり、国家の主権を守り抜き、国家の統一を守るための正当かつ必要な行動である。
- ◆ 海警は、4コ艦艇編隊が、**台湾を周回する法執行パトロール**を実施することや、台湾離島（東引島、馬祖島）付近の海域でも法執行パトロールを実施する旨発表。
- ◆ 東部戦区は、**演習区域のイメージ図**を発表も、**航行警報等の発出は確認なし**。
※**弾道ミサイルの実弾発射の確認・公表はなし**。
- ◆ また、**空母「遼寧」**が台湾東部海域で本演習に参加の旨発表。
- ◆ 10月14日1900時（日本時間）、東部戦区報道官は「**連合利剣-2024B**」演習を**成功裡に完了**し、戦区部隊の一体化統合作戦能力を全面的に検証した旨発表。



中国軍、CCTVが公表した演習風景

台湾国防部は、14日6時頃～17時30分（日本時間）までに、台湾周辺で中国軍機延べ125機（1日当たりでは過去最高）、中国軍艦艇軍艦艇17隻、海警船・公船17隻の活動を確認の旨発表。

【参考】台湾、米国の主な発表

- ◆ **台湾**：中国軍の動きは全面的に把握、民主的な台湾と国家の安全を守る（頼清徳総統）。このような不合理で挑発的な行為を強く非難（国防部）。
- ◆ **米国务省**：人民解放軍の合同軍事演習に深刻な懸念。（台湾総統演説への）軍事的挑発を伴う中国の反応は不当であり、エスカレーションの危険性がある。